

広報かねやま

KANEYAMA

まだ見ぬ景色に会いに行こう

August

8

2026

No.764

【撮影地】 谷口銀山 大切り滝

K-hour tourism

— 新しい金山に出会う旅 —

東北へ向かう列車に乗った

ある日、僕は



Starring 主 演 紹 介



【名 前】あおき たかし
青木 崇史さん
【出 身】山形県大石田町
【趣 味】サウナめぐり
【職 業】俳優・モデル

新PR動画事業 「K-hour tourism」 始動

6月3日から町のシテイプロモーション事業の一つである「K-hour tourism」(ショート動画制作)がスタートしています。本事業は、金山町のアクティビティをテーマにしたショート動画を制作し、町公式インスタグラムなどで複数年にわたり継続的に発信していくものです。

近年の旅行者のニーズは、温泉や自然観光に加え、心身を深く癒やす旅や、自己探求など特別な体験への関心が高まっています。健康的なライフスタイルを求める「ウエルネスツーリズム」や、地域での深い体験を通じた「アドベンチャーツーリズム」など、新しい旅のスタイルが支持を集めているのです。

四方を山に囲まれ、豊かな自然と食、長く守られてきた美しい景観と文化を持つ金山町。私たちが日常とするこの環境は、訪れる人の心身を癒やし、活性化させる魅力的な可能性を秘めています。

6月・7月の撮影では「鉤掛森」「釣り」「神室ファーム」「遊学の森」「神室キャンプ場」「有屋ブルーベリー園」を巡り、町の隠れた魅力やアクティビティの楽しさを収めました。制作した動画は完成次第、町公式インスタグラム等で順次公開していく予定です。町民の皆さんもぜひご視聴いただき、金山町の新たな魅力と一緒に体験してみませんか。

Synopsis 映像ストーリー

小説を書く手がかりを掴めずにいた24歳の主人公は、息の詰まるほど多くの情報が溢れる都会から距離を置いたため、東北の静かな山あいの町、「金山町」を訪れる。そこで雄大な自然、長く守られてきた美しい景観と文化、健やかに生きる人々の姿や言葉の重みに触れ、自分が本当に書きたかった大切な生き方の意味を少しずつ見出していく。

金山好きがもっと
金山を好きになる



K-hour

知らなかった
金山が見つかる



K-hour tourism

August
8
2026
No.764

広報かねやま

KANEYAMA

8月行事予定表

1(土)	プレベビーマッサージ教室
4(火)	1歳児・2歳児歯科健診
5(水)	就学時健診 すこやか相談 心配ごと相談
7(金)	人間ドック・総合健診
14(金)	金山まつり宵まつり 金山町二十歳を祝う会
15(土)	金山まつり本まつり
16(日)	納涼花火大会
17(月)	心の健康相談 心配ごと相談
18(火)	乳児健診
19(水)	人間ドック・総合健診 すこやか相談
25(火)	心配ごと相談
26(水)	読み聞かせ・おはなし会
27(木)	5歳児健診 ベビーマッサージ・ママケア教室 農業委員会総会
29(土)	マタニティ教室
31(月)	婦人科健診

7/21-8/20 明るいやまがた夏の安全県民運動
8/30-9/5 防災週間

MISSION 美杉ちゃんをさがせ

今回の難易度は★★★★☆



▼町公式
Instagramは
こちら



この広報のどこかに「美杉ちゃん」が隠れているよ！正解は8月12日以降に町公式Instagramのストーリーで発表♪

目 次

- P3 K-hour tourism
- P4 まちのわだい
- P10 お知らせ掲示板
- P13 ほっとクリニック
- P14 社協だより
- P16 保健師だより
- P18 図書室だより・地域おこし協力隊通信
東京金山会通信・ぶんげい
- P20 かねやま未来図

教育長室から

教育長 すずき ひでき
鈴木 英樹



気象庁の予報によると、今年の夏も厳しい暑さになりそうです。人間も作物も万全の暑さ対策が欠かせません。そんな中、私は今年、高齢の母から家庭菜園の管理を引き継ぎました。これまでは収穫を喜ぶだけでしたが、いざ自分で始めてみると、土づくりや苗選び、水や追肥のタイミングなど、さっぱり分かりません。見かねた農家の皆さんや近所の先輩方が親切に手を差し伸べてくださり、日々格闘しながらも、新鮮な発見を楽しんでいます。初めてイチゴを収穫した際、上からは実が見えませんでした。屈んで覗き込むと、葉の陰に隠れるように実がなっています。「もっと見えやすい場所に実をつければいいのに」と一瞬思いましたが、ふと、これは鳥などの天敵から自分を守るための知恵なのだと気付きました。自然の営みの奥深さに触れ、何歳になっても新しい発見はわくわくするものだ心が躍りました。子どもたちにも、日々の暮らしの中でこうした「わくわくする発見」をたくさん経験してほしいと願うばかりです。

また、野菜には一本一本に個性があり、どう伸びたいのかを見極めることが不可欠だと知りました。まさしく「適時適育」です。個性を正確に見取る目と、それに適切に対処するスキルがあってこそ、命は元気に育ちます。この営みは、教育の本質と深く重なります。指導者が子どもたちの個性を見極め、それぞれの成長のタイミングに合わせて多様なアプローチで導くことで、子どもたちは秘められた可能性を大きく開花させます。大人自身が日々の発見にわくわくしながら、子どもたちの個性に寄り添う「適時適育」の教育を、これからも地域と共に目指してまいりたいと思います。

マルコの蔵に名曲が響く…… 音楽イベント「夏空2026」

6月25日、マルコの蔵で「夏空2026」が開催され、町内外から約60名が来場しました。ヴァイオリニストの亀馬さん、ピアニストの田口奈々子さんが出演し、約12曲が披露されると会場は美しい音色に包まれました。4月からマルコの蔵の指定管理者を務める株式会社金山の未来の澤野美香代表取締役は「多くの方にご来場いただき、とても嬉しく思います。今後もマルコの蔵が町内外の方々の交流の場となるよう、さまざまな取り組みを行っていきたいです」と想いを語りました。



青少年健全育成町民大会を開催 町民70名が参加

7月14日、町中央公民館で、町青少年健全育成町民大会が開催され、「SNS時代の青少年をどうするか」をテーマに山形大学加納寛子准教授による講演が行われました。闇バイトや詐欺に巻き込まれないためのポイントとして「一般的に使用されていない専用アプリの使用に警戒すること」「仲間単位で巻き込まれ抜けられなくなり、攻撃性や残虐さが加速すること」等貴重なお話をいただきました。



SUGI☆スターズ始動…… はちまきくらぶと共同活動

6月24日、中高生ボランティアサークル「SUGI☆スターズ」が、ボランティアサークル「はちまきくらぶ」と連携した活動をスタートしました。この取り組みは、はちまきくらぶが高齢者の方へ提供する配食サービスのお弁当へ、SUGI☆スターズのメンバーが手書きのメッセージカードを添え、お弁当と共に真心と笑顔を届ける活動です。ぜひご注目ください。



今年度もガチャガチャグッズ制作を計画中



※昨年度制作した
トートバック

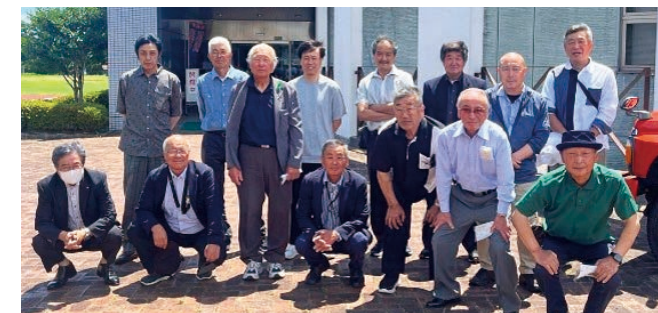
株式会社エコリスが町へ…… 企業版ふるさと納税

6月19日、金山町役場で株式会社エコリス（宮城県仙台市）から町への多大なる寄付に対する感謝状贈呈式が開催され、佐藤英司町長から藤岡健司代表取締役社長へ感謝状が贈られました。藤岡社長は「町内でのワカタカノの生態調査を機に、豊かな自然や農林業の発展を次世代へつなげたいと強く感じた。今後も環境課題の解決に向けて協力していきたい」と語りました。ご寄付は「森林経営管理・林業振興推進事業」に活用し、自然環境の保全と産業振興を推進します。温かいご支援をいただき誠にありがとうございました。



区長研修を開催…… 安全・安心な地域づくりを目指す

6月21、22日、栃木県防災館（宇都宮市）で、地域の防災力向上を目的とした区長研修が実施されました。研修には区長14名が参加し、過去の巨大地震を再現した激しい揺れや、大型台風に匹敵する風速30メートルの暴風等を模擬体験。最新の防災知識を学ぶとともに、災害発生時の迅速な避難誘導や、日頃の備えの重要性を再認識する貴重な機会となりました。



日本赤十字社より…… 矢口勝さんへ銀色有功章

6月24日、多年にわたり赤十字の活動を支え、貢献してこられた矢口勝さん（宮）に、日本赤十字社から「銀色有功章」が贈られました。矢口勝さんはこれまで協賛委員として平成23年から15年間にわたり、災害救護をはじめとする赤十字事業を支えてくださいました。贈呈式ではこれまでの温かい奉仕活動への感謝と敬意が表されました。矢口さんの長年の功績を称え、今後のご健勝とご活躍をお祈りいたします。



白岩土木建築株式会社 地域への恩返しとして草刈りボランティア

7 月3日、白山神社周辺の公園地(羽場)で白岩土木建築株式会社による草刈りボランティア活動が開催され、約30名が参加しました。この活動は、町の景観を守る目的で数十年前から継続されており、同社の秋保竜平さん(新庄市)は「当社は金山町を中心に仕事をさせていただいている。草刈り活動を羽場地区や地域への恩返しに、今後も続けていきたい」と想いを語りました。白岩土木建築株式会社の皆さん誠にありがとうございます。



▲雨の中、白山神社周辺の草刈りを行う皆さん

神室山の会と中学生が 神室山避難小屋と登山道を整備

7 月5日、神室山で登山道整備と避難小屋の管理作業が実施されました。この活動には、神室山の会メンバー3名のほか、金山中学校スキー部の生徒4名が参加し、トレーニングを兼ねた山頂への荷上げや避難小屋周辺の清掃作業などが行われました。町のシンボルである神室山を守るため、献身的にボランティア活動を行ってくださった皆さんに心より感謝いたします。



▲献身的な作業により、神室山の保全が図られた

阿部豊春さんが生育状況報告 美味しく実った金山町産さくらんぼ

6 月29日、役場副町長室に、金山町産さくらんぼの生産者である阿部豊春さん(荒屋)が来庁され、今年度のさくらんぼの生育状況について報告がありました。阿部さんからは、気象条件に恵まれたことに加え、水はけの良い環境で丹念に栽培できたことが功を奏し、例年以上に色づきや果実のハリが良く、非常に上質な出来栄であるとの報告を受けました。今回の報告は、町産さくらんぼの品質の高さを再確認する貴重な機会となりました。



▲小関啓幹副町長(左)、阿部豊春さん(右)

歴史を刻んだ名車が集結 FAN+TOM RALLY2026

6 月21日、十日町通りでクラシックカーラリー「FAN+TOM RALLY2026 Episode II」が開催されました。ラリーではロールス・ロイス・シルバークラウドⅢやベントレー 4.5Lブローワーなど、約50台の名車が山形市を出発し、天童市のゴールを目指しました。当日はカネカ前で中学生以下の子どもたちへミニカーのプレゼントが行われた他、展示は多くの人で賑わい、歴史的な街並みと名車が調和する貴重な会となりました。



▲街中にずらりと並ぶクラシックカー

小学生が風船灯籠作りに挑戦 第1回かねやまアフタースクール

6 月17日、小学校の体育館で「かねやまアフタースクール」が開催され、61名の児童が参加しました。運動遊びで思いきり汗を流し、風船灯籠づくりにも挑戦。真剣な表情で工作に取り組み、世界に一つだけの個性豊かな作品がずらりと完成しました。この風船灯籠は、金山まつり期間中に役場第2庁舎(旧荘内銀行)で展示される予定です。放課後の楽しい過ごし方を提案するアフタースクールは、今後も定期的に開催します。次回もお楽しみに。



▲体育館で風船灯籠作りに挑戦する児童

東北大会で第3位 伊藤煌珂さんが強化選手に認定

5 月30日から31日に岩手県営武道館で第14回東北少年少女空手道選手権大会が開催され、山形県代表の金山小学校4年伊藤煌珂さん(凝山)が見事第3位の好成績を収めました。今大会の結果を受け、伊藤さんは東北地区ジュニア強化選手に認定されています。伊藤さんは「次回こそは東北3位の壁を破れるように頑張りたい」と力強い決意の言葉を語りました。今後のさらなる飛躍を期待しています。



▲見事3位の好成績を収めた伊藤煌珂さん

金山町役場チームが優勝 第123回金山町社会人野球大会

7 月18日から25日まで、金山町野球連盟(丹正之会長)主催の第123回金山町社会人野球大会(職場・クラブチームの部)が開催され、金山町役場が優勝しました。優勝した役場から最優秀選手賞に須賀来さん(山崎)、打撃賞に土屋悠真さん(羽場)、敢闘賞には準優勝した金多楼ゴールデンイーグルスから高橋佑真さん(飛森)が選出されました。おめでとうございます。なお、9月に第124回大会(地区の部)を開催予定です。



▲優勝した金山町役場チーム

地域×企業の未来を描く・・・ 三枝地区ワークショップ

7月5日、三枝地区公民館で、山形県が行う「地域・企業共創による関係人口拡大モデル事業」に伴う三枝地区ワークショップが開催されました。会には地区住民約50名が参加し、「将来の三枝が元気になる取組・自分たちが楽しくなる取組を考える」をテーマに活発な意見交換が行われました。今回、出されたアイデアをもとに都市部企業とのマッチングを進め、本年の秋以降に地区と企業の交流事業を予定しています。



▲班に分かれ意見を出し合う地区住民

「選ばれる町」を目指して・・・ 広報戦略策定ワークショップ

6月24日と25日、金山町役場で町シティブロモーションの推進に向けた「広報戦略策定ワークショップ」が開催されました。ワークショップには課長職を含む町職員約60名が参加し、金山町が「選ばれる町」になるための魅力や課題について洗い出しを行い、活発な議論が交わされました。今後、町民を対象としたワークショップも予定されており、皆さんの貴重な意見を反映させながら、町独自の広報戦略の策定に取り組んでいきます。



▲班ごとに発表を行う職員

首都圏で金山町の魅力を発信・・・ やまがた移住交流フェア

6月13日、東京交通会館（東京都）でやまがた移住交流フェアが開催され、町まちづくり課職員2名と地域おこし協力隊1名が参加しました。イベントには首都圏から多くの方が来場し、県内各地のブースで交流を楽しみました。金山ブースでは金山町の美しい風景や特産品を収めた写真を展示したほか、パンフレットの紹介などが実施され、約20名が来場しました。多くの参加者に直接魅力を伝え、移住への関心を深める有意義な会となりました。



▲山形県から移住交流フェアに集まった担当職員

手作りメモ帳を作ろう・・・ 子どもたちがエコな工作に挑戦

6月18日、交流サロンポストで「もったいない文庫×まちライブラリー MOYA」のコラボイベントが開催されました。「昔のメモ帳を作ろう」をテーマに手作りのメモ帳づくり体験が行われ、児童約20名が参加しました。児童らは裏紙に針で糸を通す作業に集中し、楽しみながら古紙の活用を学びました。イベントを企画したMOYAの石井美加さんは「子どもたちが自由な発想で体験を楽しんでくれて嬉しい」と、想いを語りました。



▲石井さんと一緒にメモ帳を作成する小学生

新幹線で新鮮な美味しさを直送・・・ 「はこビュン」で金山の特産品をPR

6月10日、新庄駅から東京駅の区間で、山形新幹線を活用した荷物輸送サービス「はこビュン」が実施されました。はこビュンは、新幹線の空きスペースを活用して新鮮な地域産品を短時間で都市部へ届ける取り組みで、この日は金山町産の「達者de菜」やさくらんぼ、玉こんにゃくが輸送されました。東京駅で産品を受け取った協力隊の川村佳恵隊員は、「採れたての特産品を多くの皆さんに届けることができ、嬉しいです」と笑顔で語りました。



▲左からJR職員、川村隊員、ニラ農家丹裕之さん、美杉ちゃん

宝くじの助成金を活用・・・ 安沢地区の備品を整備

7月6日、安沢地区において、一般財団法人自治総合センターの「令和8年度コミュニティ助成事業」を活用した備品整備が完了しました。本事業は、宝くじの受託事業収入を財源として実施している社会貢献事業で、この度の助成金により安沢囃子若連が使用する和太鼓の修繕や、座椅子等の整備が行われました。新しい備品が揃い、安沢地区の地域活動や地域コミュニティが今後ますます充実していくことを期待しています。



▲助成金を活用して整備した和太鼓、笛、鐘、椅子

講談教室で伝統芸能を体験・・・ 町民約200名が参加

7月14日、中央公民館に日本講談協会の神田紅さんをはじめ3名の講談師の方々をお招きし、「講談教室」が開催されました。会には小学校5・6年生や、中学生をはじめ町民約200名が参加し、講談を聞いた小中学生は、独特のリズムと迫力ある口調や釈台を叩く「張扇」のパンという音が響くたび、物語の世界に引き込まれていました。講談体験では、小中学生が講師になりきって話をするなど、伝統芸能を身近に感じることができました。



▲左から神田紅佳さん、佐藤徂夢さん、佐藤蓮玖さん、神田紅さん

第76回社会を明るくする運動・・・ 保護司が町長へメッセージを伝達

7月1日から7月31日にかけて全国で「第76回社会を明るくする運動」が実施されました。犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築き、地域全体で立ち直りを支える気運を高めるため、7月1日には金山保護司会の柴田久子さん（七日町）、藤山一栄さん（羽場）、丹喜久雄さん（荒屋）が来庁し、佐藤英司町長に運動への協力依頼と内閣総理大臣からのメッセージを伝達しました。



▲左から柴田さん、佐藤町長、丹さん、藤山さん

新 農業委員を紹介します

【問合せ】金山町農業委員会事務局 ☎29-5647

町議会6月定例会において、全員賛成で同意された10人の農業委員へ7月20日に町長から辞令が交付されました。金山町農業委員会は、これまで農業委員8人、農地利用最適化推進委員4人の計12人体制でしたが、今期から定数を見直し「農業委員10人体制」へと新たに移行しました。新体制のもと、委員が一丸となって金山町の農業振興と農地利用の最適化に誠心誠意取り組んでまいります。

農業委員 ※カッコ内は議席番号(敬称略)

会長



(10) 青柳 栄一 (再)
(檜台)

会長職務代理者



(9) 片桐 久志 (新)
(杉沢)



(1) 遠藤 紀章 (新)
(田茂沢)



(2) 松田 尚貴 (新)
(朴山)



(3) 丹 裕之 (新)
(十日町)



(4) 正野 広 (再)
(下野明)



(5) 須賀 幸一 (新)
(山崎)



(6) 細谷 俊一 (再)
(稲沢)



(7) 大山 順子 (新)
(下向)



(8) 松澤 勇 (新)
(三枝)

農業委員の主な役割

- ▼農地の権利移動や転用審査
- ▼農地の適正な維持管理
- ▼担い手への農地集約化
- ▼新規就農者の確保支援
- ▼農家からの相談対応等

農業委員の任期

令和8年7月20日～令和11年7月19日

RUN伴山形県2026plus金山 & かねやまステップジャンボ開催

心と体の健康づくりと地域交流を目的に、「RUN伴(ランとも)」と「かねやまステップジャンボ」合同のウォーキングイベントを開催します。当日は健康ウォーキングのほか、ゴール後には「ステップジャンボ賞」が当たるお楽しみ抽選会も予定しています。たくさんのご参加をお待ちしています。

【日にち】 9月12日(土)
【時 間】 7時45分・・・受付開始 8時15分・・・開会行事
8時30分・・・スタート 10時・・・ステップジャンボ抽選会
10時30分・・・終了予定

【場 所】 金山町中央公民館(農村環境改善センター)

【コース】 6km周回コース
(改善センター→みすぎ荘→やくし苑→大堰公園→改善センター)

【参加費】 500円(当日会場にて集金)

【申 込】 9月7日(月)まで
※QRコード(Googleフォーム)よりお申込みください。
※個人用と団体用と分かれています。お間違えの無いよう
お願いします。
※窓口での受付は行っておりません。予めご了承ください。

【問合せ】 教学課 社会教育係 ☎52-2902

先着
150名

個人申込▼



団体申込▼



9月1日から自動車の法定速度が引き下げられます

9月1日から、生活道路*における自動車の法定速度が60キロメートル毎時から30キロメートル毎時に引き下げられます。※「生活道路」とは、主に地域住民の日常生活に利用されるような道路のことをいいます。

法定速度が60キロメートル毎時のままの道路

- ▼道路標識又は道路標示による中央線又は車両通行帯が設けられている一般道路
- ▼道路の構造上又は柵その他の工作物により自動車の通行が往復の方向別に分離されている一般道路
- ▼高速自動車国道の本線車線並びにこれに接する加速車線及び減速車線を除いたもの
- ▼自動車専用道路

道路標識等により最高速度が指定されている道路

道路標識又は道路標示により最高速度が指定されている道路では、法定速度ではなく、指定されている速度が自動車の最高速度となります。

【問合せ】 新庄警察署交通課 ☎22-0110

詳しくはこちら▶



畜産研究所「参観デー」の開催について

今年の「畜産研究所・参観デー」は、「見て、知って、食べて」をテーマに、最新の研究成果の紹介や、動物たちとのふれあい、農場ならではの体験など、楽しいイベントを沢山企画しています。※試食コーナーは数に限りがございますので、お早めにお越しください。

- ▼日にち 9月5日(土)
- ▼時間 10時～15時
- ▼場所 県畜産研究所(新庄市)
- ▼内容 最新の研究成果の紹介・展示
・ホルスタイン種子牛の展示と子牛スケッチ
・やまがた地鶏の試食
・鶏卵・牧草ロールお絵描きコーナー
・大型トラクター展示コーナー
県畜産研究所(新庄市)
☎23-8811

生活なんでも相談ダイヤル

- 借金、法律トラブル、家庭の悩み、仕事のことなど、日常生活の中で直面する困りごとについて、専門の相談員が丁寧にお話を伺います。事前予約は不要です。ので、どうぞお気軽にお電話ください。
- ▼日にち 8月27日(木)～28日(金)
 - ▼時間 10時～17時(2日間共通)
 - ▼料金 無料
県 生活あんしんネットやまがた
☎0120-139-6029

遊学の森「ブッド・ウッド・フェスティバル」出店者募集

今年のブッド・ウッド・フェスティバルは、「地域を盛り上げよう」「親子で楽しい」をテーマに開催します。ステージゲストに庄司紗千さんを迎え、楽しいアクティビティも盛りだくさんです。ぜひお越しください。

- ▼日にち 10月4日(日)
- ▼時間 10時～15時
- ▼イベント内容
・庄司紗千ミニライブ
・オカリナかづきミニライブ
・山花笠サークル四面楚歌
・チェンソーアート
・ツリークライミング
・乗馬体験 …他
県 遊学の森木もれび館(月曜定休)
☎64-3305

詳しくはこちら▼



借金返済に関する相談窓口のご案内

- 返しきれない借金でお困りの方はお電話ください。※相談無料・秘密厳守
- ▼相談電話
☎023-641-5201
山形財務事務所理財課
☎023-641-5201

令和8年度・金山町「福寿会」の開催について

今年度の福寿会(敬老行事)は、米寿(88歳)、喜寿(77歳)を迎えた方への「賀詞等贈呈式」や、金婚を迎えたご夫婦への「記念品の贈呈」を予定しています。対象者の方々へは、直接ご案内の通知を発送させていただきます。金婚についてはご連絡いただいた方のみ対象となります。

- ▼日にち 9月13日(日)
- ▼時間 10時～
- ▼場所 町地域福祉センターやくし苑(予定)
- ▼対象 米寿：昭和14年4月2日～
昭和15年4月1日生まれ
喜寿：昭和25年4月2日～
昭和26年4月1日生まれ
金婚：昭和51年に婚姻届を出した夫婦または、今年で結婚50年を経過した夫婦
役場健康福祉課 福祉係
☎29-5613
社会福祉協議会事務局
☎52-2099

マルコの蔵の電話番号が変わりました

6月30日から街角交流広場マルコの蔵の電話番号が変わりました。お間違いないようお願いいたします。

▼新しい番号 ☎29-5099

町空き家・空き地バンク制度のご案内

町内にある空き家や空き地を有効活用し、定住などを促進するための制度です。「家や土地が余っていて処分困っている」という所有者の方と、「金山町に移住・定住したい」という利用希望者の方の架け橋となります。ぜひご活用ください。

- ▼空き家・空き地バンクの仕組み
空き家等の賃貸や売買を希望する所有者から申し込みを受け、その物件情報をバンクへ「登録」します。この登録情報をホームページ等で公開し、利用希望者へ情報を提供します。
仲介・契約についてのご注意
売買や賃貸の交渉・契約に関して、町は直接関与いたしません。トラブル防止のため、山形県宅地建物取引業協会など専門の業者へ仲介を依頼することをおすすめします。
▼対象物件※個人所有
空き家
(空き家になる予定のものを含む)
空き地
(地目が「宅地」であるものに限る)

- 役場まちづくり課 景観定住係
☎29-5627

詳しくはこちら▼



創業塾2026 受講者募集

オンライン形式で「創業」を学ぶ5日間の短期集中セミナーです。※9月5日・6日は会場でも受講可能

- ▼日にち 8月23日(日)・8月29日(土)
8月30日(日)・9月5日(土)
9月6日(日)
- ▼時間 10時～15時(内休憩1時間)
- ▼対象 創業を予定している方
創業して間もない方
- ▼料金 無料
県 山形県商工会連合会
☎023-646-7211

詳しくはこちら▼



神室音楽祭 チケット発売のお知らせ

- グリーンバレー神室で第2回目の開催となる「神室音楽祭2026」が開催されます。ライブチケットは「ファミリーマート」「神室キャンプサイト窓口」「イープラス」で販売中。ぜひご来場ください。
- ▼日にち 9月12日(土)
 - ▼料金 場内駐車場付：8,000円
入場券：7,000円
 - ▼会場 グリーンバレー神室特設会場
 - ▼出演 TOTALFAT・THE BOHEMANS・TENDOUJI・OKAMOTOS・GOING UNDER GROUND・寺中友将(KENTALK)・TO.CA他
神室キャンプサイト ☎52-2240

屋外広告物の適正な管理と点検義務について

毎年9月1日から10日までの期間を「屋外広告物適正化旬間」として、屋外広告物適正化、安全管理の強化等に全国一斉に取り組んでいます。

普段、私たちが街なかで見かけるお店の看板や案内板などの「屋外広告物」。これらは街を活気づけ、道案内をしてくれる便利なものですが、設置のルールが守られていなかったり、管理がおろそかになったりすると、街の美観を損ねるだけでなく、台風や地震の際に落下、倒壊して思わぬ事故につながる危険があります。

サビや緩みがないか定期的な「安全点検」を行い、屋外広告物の設置・変更は、山形県の条例に基づく「事前確認」と適切な手続きをお願いします。

- 山形県最上総合支庁建設部
建設総務課行政係
☎29-1376

藤間流 藤乃会 第7回 舞踊公演

- ▼日にち 11月21日(土)
- ▼場所 真室川町中央公民館大ホール
- ▼時間 開場：10時30分
開演：11時
- ▼料金 無料
県 藤の会
☎080-1842-4884

町立金山診療所だより vol.206

ほっとクリニック

眠りと運動

てづか ひろゆき
町立金山診療所 精神科 手塚 裕之 先生

皆さん、こんにちは。月一回、第四月曜日の午後から精神科の外来診療を行っている手塚です。今回は「眠りと運動」の関係についてお話しします。

「疲れているのに眠れない」「寝ても途中で目が覚める」。こうした不眠が続くと、日中の集中力が落ちるだけでなく、不安や気分の落ち込みにもつながりやすくなります。反対に、不安や落ち込みが強いと、さらに眠れなくなることもあります。まさに悪循環です。そこで注目されているのが、薬だけに頼らない方法としての「運動」です。

令和8年に発表された研究では、不眠のある方を対象に、ウォーキング、筋力トレーニング、ヨガ、太極拳などの運動の効果が調べられました。その結果、運動を取り入れた人では、不眠の程度や睡眠の質だけでなく、不安や抑うつ気分も改善する傾向がみられました。

もちろん、「毎日ジムで追い込まなければいけない」という話ではありません。研究で多かったのは、週二から三回、軽めから中等度の運動を数か月続けるという現実的な内容でした。まずは近所を十分歩く、エレベーターを階段に変える、テレビを見ながら軽く足踏みをする、寝る前ではなく朝から夕方に軽く体を動かす。そのくらいから十分です。特に高齢の方や持病のある方は、無理をせず、主治医と相談しながら始めると安心です。ここで大切なのは、「運動しなきゃ」とプレッシャーを感じないことです。完璧を目指さず、「少し気分転換になればいいな」とくらいの気楽な心構えで続けることが、一番長続きする秘訣です。

運動で一度体温が上がると、その後の体温低下によって眠りに入りやすくなる場合があります。また、体を動かすことで自律神経のバランスが整い、不安が少しやわらぐことも期待できます。眠れない夜に、布団の中で「早く寝なきゃ」と焦るほど、眠りは遠ざかります。そんなときこそ、翌日から「よく眠るために少し動く」を意識してみてください。睡眠は、夜だけで作るものではありません。昼間の過ごし方が、今夜の眠りを支えてくれるのです。

【参考文献】

Effects of exercise on anxiety and depression in patients with insomnia: a systematic review and meta-analysis
https://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S003193842600090

誰もが安心して暮らすことのできる
地域福祉の実現をめざして

第5号

かねやま
社協だより

金山町社会福祉協議会

令和7年度 事業報告・決算

主な取組

事務局の運営管理

必要な各種研修会議への参加と、関係機関、地域住民との連携を密にしながら、広報活動（社協だより、ホームページ、SNS等）の充実、役員会等の運営管理を行いました。

▼事務局体制（正職員2名、臨時職員5名）
事務局長、主任、主事、福祉活動推進員、ホームヘルパー派遣事業職員（2名）、福祉バス運行管理事業職員（1名）

フードバンク事業

金山町、新庄市にフードボックスを設置（町改善センター、町役場、マックスバリュ

新店店、ファミリーマート3店舗（金山店、昭和店、上小月野店）、よせられた食材等の管理と、提供希望先とのマッチングを実施しました。

▼寄付総数量／475点

▼寄付総重量／118kg

高齢者の交流の場づくり
（健康推進事業）

「金山ミニサロン」

100歳体操、脳トレ、軽スポーツなどにより、生きがいと仲間づくりを進めながら、身体、精神の健康維持に向けた取組を実施しました。（毎週木曜A.M.）

▼開催日数／44回

▼延べ参加者数／1233名

▼出張ミニサロン（地区開催）／6回

お知らせ

心配ごと相談



日常生活の心配ごと、悩みごとに相談員が応じます。一緒に解決策を考え、必要に応じて関係機関への紹介も行います。タブレットやスマートフォンの使い方相談にも対応します。

【日時】毎月5日・15日・25日（土日祝の場合は翌平日）13時～16時

【場所】農村環境改善センター

※事前にご予約をお願いします。（開催日3日前まで）【予約先】52・2099

こども食堂

今年度開催予定回数は3回。町内小学校、中学校の長期休暇に合わせた開催を予定しています。食材の寄付やボランティアを随時募集しています。

【開催予定日】7月31日（金）、12月頃、令和8年3月頃

※開催日は都合により変更する場合があります。
【場所】地域福祉センター（やくし苑、改善センター）

寝具洗濯乾燥消毒
サービス事業

70歳以上の一人暮らし、または二人暮らし高齢者世帯、及び65歳以上の寝たきり及び重度障がい者等に対する、掛、敷布団、毛布等の洗濯乾燥消毒サービスを行っています。

【利用者負担】

1割（1000円～1500円程度）

福祉サービス
利用援助事業

福祉サービスを利用したいけど手続き方法が分からない、日常的なお金のお出し入れが困難になってきたなど、日常生活に不安のある方が、住み慣れた地域で安心して生活できるように支援します。

【利用対象者】判断能力が不十分な方、本事業の契約内容について判断し得る能力を有していると認められる方、福祉サービスの利用がある方、または利用予定、必要性のある方など

【事業内容】福祉サービスの利用に関する情報提供や手続き、日常的な金銭の出し入れや支払い、口座振替の手続き。通帳や印鑑等、大切な書類のお預かりなど

【利用料】1回 1500円

▼相談や支援計画の作成は無料です。
▼生活保護受給者は利用料が免除されます。

こども食堂事業

ふれあい型のこども食堂を3回実施しました。

▼開催日／8月7日、12月25日、令和8年3月26日 計3回

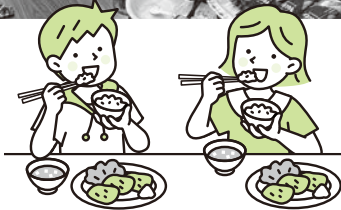
▼会場／町地域福祉センター

▼内容／学習支援、昼食、軽スポーツ・ボードゲームによる交流

▼延べ利用者数／127名

▼スタッフ／65名（老人クラブ、学生・個人ボランティア、包括等）

※内1回は教育委員会事業「アフタースクール」と共催。

福祉団体等の
事務局運営支援

県共同募会金山町共同募会委員会

▼町老人クラブ連合会

▼町身体障害者福祉協会やまぼつしの会

▼町遺族会

▼町手をつなぐ育成会

赤い羽根共同募金のお願い

今年もあたたかいご支援と
ご協力をお願いいたします

赤い羽根共同募金は、皆さんの優しい気持ちを集める活動です。お寄せいただいた募金は誰もが安心して暮らすことができるよう、地域の様々な取り組みに役立てられています。「一般募金」は10月1日から3か月間、「歳末たすけあい募金」は12月1日から1か月間の運動となります。

また、「一般募金」の一環として法人募金、学校募金、職域募金を実施します。みなさんのご理解、ご協力をお願いします。



赤い羽根共同募金

さまざまなリスクに備えて

ボランティア活動保険
のご案内

ボランティア活動中のケガや、他人に損害を与えたことにより損害賠償問題が生じた場合に、かかる費用を補償します。本制度は、ボランティア個人またはボランティアグループなどが加入申込人（加入対象者）となり、ボランティア個人を被保険者（保険の補償を受けられる方）として全国社会福祉協議会が一括して損害保険会社と締結する団体契約です。

※金山町社会福祉協議会では、加入にかかる保険料を全額負担します。（人数×350円）

ふくしの保険

<https://www.fukushihoken.co.jp>


フェイスブック

ホームページ
<https://kaneyama-shakyou.or.jp/>

インスタグラム

YouTube
金山町社会福祉協議会
公式チャンネル

お問合せ

社会福祉法人 金山町社会福祉協議会 ☎52-2099

〒999-5402 山形県最上郡金山町大字金山561（農村環境改善センター内）

8月・9月の事業一覧

事業名	日にち	時 間	内 容・対象・会場・その他
すこやか相談 要 予 約	8月19日(水) 9月2日(水) 9月16日(水)	9時～11時	【内 容】 母子健康手帳交付、子育て相談（電話相談可） 【その他】 9月2日は助産師による相談。 9月2日以外をご希望の場合はご連絡ください
乳児健診	8月18日(火)	個別案内	【対 象】 令和7年9月～10月生 令和8年3月～4月生
1歳6か月児健診	9月4日(金)	個別案内	【対 象】 令和6年11月～令和7年2月生
5歳児健診	8月27日(木) 9月3日(木)	個別案内	【対 象】 令和3年度生まれ（5歳児（年中児）クラス）
心の健康相談 要 予 約	8月17日(月) 9月14日(月)	13時30分～16時	【内 容】 心が落ち込む等の悩みを保健師へご相談ください ※9月14日は公認心理師による相談

事業名	日にち・会場	内 容・対象・受付時間・その他
人間ドック 特定健診 がん検診	8月7日(金) 8月19日(水) 最上検診センター	【人間ドック／総合健診／総合健診と婦人科検診両方の方】 ※詳細は広報先月号または令和8年度金山町保健事業健診日程をご覧ください
	8月31日(月) 最上検診センター	婦人科検診 【乳がんのみ】 10時15分～10時30分／10時30分～11時 【子宮頸がん検診・乳がん検診】 12時30分～13時（十日町1・十日町2・内町・稲沢・宮・柳原・下向・入有屋） ※午前の検診には送迎バスは出ません。
	9月3日(木) 最上検診センター	【人間ドック】 7時～7時20分（荒屋地区） 7時30分～7時50分（板橋地区の女性・荒屋地区） 【総合健診】 9時～9時20分（凝山・大又・持越地区） 9時30分～9時50分（朴山地区） 【総合健診と婦人科検診両方の方】 7時30分～7時50分（内町・荒屋・板橋地区）
	9月4日(金) 最上検診センター	婦人科検診 【乳がんのみ】 10時15分～10時30分 10時30分～11時 【子宮頸がん検診・乳がん検診】 12時30分～13時 （下野明・中下・檜台・松ノ木・片貝・安沢・久保・田茂沢・蒲沢・魚清水） ※午前の検診には送迎バスは出ません。
	9月14日(月) 最上検診センター	【人間ドック】 7時～7時20分（十日町1地区の男性・上台地区の女性） 7時30分～7時50分（七日町1地区の男性） 【総合健診】 9時～9時20分（山崎地区） 9時30分～9時50分（山崎地区） 【総合健診と婦人科検診両方の方】 7時30分～7時50分（十日町1・七日町1・稲沢地区）
▼健診の約1か月前に個別の問診票等が郵送されます。 ▼新規申込み・健診日変更・バス利用等は、最上検診センター（☎23-3411）にご連絡ください。 ▼子育て中の方は一時預かりが利用できますので、希望する場合は役場保健師までお問合せください。 ▼75歳未満の方は、健診結果説明会で結果をお返しします。個別に案内が届きますので、ご参加ください。 ▼診療所ドックは、個別に健診日の案内が届きますので、そちらをご確認ください。		



暑さによる睡眠不足や冷房との温度差で、8月は疲れが出やすい時期です。対策のコツは食事と入浴。豚肉や夏野菜などビタミン豊富な食材を食べて元気を補給。冷えやだるさを感じたらぬるめのお湯にゆっくり浸かって体を温めてみましょう。

【問合せ】 役場健康福祉課 健康係（保健師） ☎29-5624

保健師 だより

後期高齢者医療の歯周疾患検診のお知らせ

高齢期における健康を維持し、食べる楽しみをいつまでも得られるよう、歯を失う大きな原因となる歯周疾患を予防しましょう。対象者の方には7月21日付けで受診券や検診票などを送付しています。

対象者	昭和25年4月1日～昭和26年3月31日に生まれた方で山形県後期高齢者医療被保険者の方
場 所	山形県歯科医師会に所属している歯科医院
期 間	令和8年8月1日から令和8年12月31日まで
料 金	無 料
申込方法	受診予約時、歯科医院に「山形県後期高齢者医療広域連合の歯周疾患検診」であることを伝えてください。
持ち物	受診券・検診票・山形県後期高齢者医療の資格を確認できるもの（マイナ保険証、資格確認書など）
その他	体調が優れない場合は受診を見合わせて、体調が落ち着いたら受診をしてください。

【問合せ】 山形県後期高齢者医療広域連合 事業課
☎0237-84-7100

高校1年生の皆さんと保護者の方へ

子宮頸がんの原因となるウイルス感染を防ぐ「HPVワクチン」が無料で接種出来るのは、**高校1年生の3月31日まで**です。計3回の接種を完了するには通常6ヶ月（最短で4ヶ月）かかるため、**期限に間に合わない場合、自己負担（約10万円）がかかる可能性**があります。まだ接種を始めていない方は、早めの接種をご検討ください。

ワクチン	9価／シルガード
標準的な接種間隔	初回接種から2か月後に2回目、 初回接種後6か月後に3回目
自己負担額	無 料
対象者	平成22年4月2日～ 平成23年4月1日生まれ的女子
期 限	令和9年3月31日まで
案内など	定期接種対象の方へ、案内と予診票を送付しています。医療機関にご予約の上、予診票を持参し、接種してください。

【問合せ】 役場健康福祉課 健康係 ☎29-5624

75歳未満対象健診結果説明会のご案内

健診結果は「結果説明会」の会場で直接お渡しします。保健師や栄養士と結果を確認し、体調管理の相談ができます。

▼結果は受診から約1ヶ月後に役場へ届くため、事前のお渡しはできません。

▼人数により受付時間に変更になる場合は、個別にご案内します。

【問合せ】 役場健康福祉課 健康係 ☎29-5624

75歳未満対象健診結果説明会 【会場】地域福祉センターやくし苑	
7月15日に人間ドック・総合健診を受けられた方	【日にち】 8月21日(金) 【時 間】 9時30分～11時30分
7月28日に人間ドック・総合健診を受けられた方	【日にち】 8月28日(金) 【時 間】 9時30分～11時30分
8月7日に人間ドック・総合健診を受けられた方	【日にち】 9月11日(金) 【時 間】 9時30分～11時30分



東京金山会通信

【問合せ】 東京金山会 広報担当 藤山 ☎080-5525-0435

No.88

かねやま市近況報告

東京と金山を結ぶ、ふるさとの交流市場

毎月第4土曜日に開催している「かねやま市」は、町関係者の皆さまの温かいご支援、ご協力のもと、継続して開催しています。回を重ねるごとに、近隣にお住まいの方はもちろん、金山町や最上地域にゆかりのある方々にも足を運んでいただけるようになり、「毎月楽しみにしています」と温かいお声を掛けていただく機会も増えました。

販売も好調で、開場から間もなく売り切れてしまう商品も少なくありません。先日開催では地酒が人気を集めて完売したほか、定番商品に加え、旬の山菜など金山ならではの季節の商品も早い時間に売り切れるなど、多くの皆さまに関心を寄せていただいています。

かねやま市は、特産品を販売するだけでなく、金山町の魅力や四季の恵みを東京で感じていただき、人と人とのつながりを育む交流の場でもあります。商品をきっかけに金山町の話題で会話が弾み、「今度帰省したら立ち寄ってみよう」「家族にも紹介したい」といった声をいただくこともあり、私たちにとって大きな励みとなっています。

毎月楽しみに足を運んでくださる方が少しずつ増え、その輪が広がっていくことは、東京から金山町を応援する活動として何よりの



▲かねやま市では玉こんにゃくやごぼうたたき、金山町産の旬の野菜などが販売されました

喜びです。これからも季節ならではの商品や新たな魅力をお届けしながら、ふるさと金山をより身近に感じていただける場づくりを続けてまいります。

ついでに、今後とも町関係者の皆さまをはじめ、多くの皆さまのご支援、ご協力をお願いします。



金山杉俳句会 第五二三回

朴の葉を大きく揺らし風通る
蒲公英の綿毛飛ゆく屋根を越え
阿部 一代(十日町)

緑陰の中に朱の橋縋川
父の日に煙管たばこの考のこと
星川 キエ子(山崎)

手を腰に眺むる先は青田かな
夏物に替えて客待つ座敷かな
岸 昭子(山崎)

軒かすめスーと飛び交うつばめ之羽
夫と娘と歴史の会津夏の旅
高橋 洋子(中田)

藤房の揺れて瞼の重くなり
紫の水玉零す花菖蒲
鶴沼 よし子(十日町)

山墓にちちはは在す立葵
竹林と池が冷房生家なり
栗田 弥超(石巻市)

かねやま紅風会

子守歌蜜飛かふ川の土手
小畑の夏草取や小半時
咲はこる人生色々紅の花
阿部 勝子(荒屋)

友と逢ふ嬉し辱かし八十の恋
二年目の競ひて咲きし花あやめ
桑の実を食べた思いでお齒ぐらに
関 喜美子(荒屋)

送られし紅の宝石サクランボ
社静かひぐらし鳴くや夏の午後
梅雨深く雨に色増すあやめ花
庄司 けみ子(菅越)

あけすけに物言ふ婆々や梅雨に入る
風薫るお目の涼しき観世音
沙羅の花一日退りの別れかな
青柳 キエ子(七日町)

古母屋夏風入って三天寝
山の宿青菜滴る路天風呂
又一人同期の消ゆく梅雨の空
阿部 一步(上台)

図書室だよ



◀新刊本情報はこちら

／ 今月のおすすめの2冊はこちら ／

あなたが正しくいられたとき

芦沢央/文藝春秋

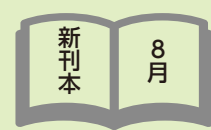
表題作の「あなたが正しくいられたとき」。同窓会で再開した元カノの娘が川に落ち、窪田はとっさに川に飛び込み、少女を救出。自らの行動を「正しい」と信じて疑わない窪田だが、のちに意外な真相が明らかになる。「正しい人」って？



あわてるな！みずはこわいぞ あぶないぞ！

清永奈穂/岩崎書店

年々激しくなる自然災害。この絵本は、水難と水害から自分の身を守る方法を子どもにも分かりやすく教えてくれます。プールや川でおぼれそうになった時の対処法、家に水が押し寄せる恐怖をシミュレートして、回避するための方法のガイドなど掲載。



※() 内作者名

／ 今月は8冊 ／

あなたが正しくいられたとき (芦沢央) / クマが棲む街で (秋田魁新報「クマ問題」取材班) / タイム・アフター・タイム (吉田修一) / ぼくたちは、あらそうために生きるのか？ (山極寿一、あべ弘士) / 熱中症の怖さと予防対策改訂2版 (労働新聞社) / 雨が降ったら (寺地はるな) / 多類婚姻譚 (凧良ゆう) / あわてるな！みずはこわいぞあぶないぞ！ 子どもの身をまもるための本 (清永奈穂、石塚ワカメ)

BARよか晩～さつまとかねやま～を開催



◀インスタグラムはこちら



地域おこし協力隊 かわむら よしえ 川村 佳恵

皆さん、こんにちは。地域おこし協力隊の川村佳恵です。今年度も東京・世田谷区にあるコミュニティスペース「タタタハウス」での金山イベントの開催に力を入れています。6月10日、タタタハウスで鹿児島県さつま町とのコラボイベント「BARよか晩」を開催しました。「BARよか晩」とは、関係人口創出や自治体のファンづくりに積極的に取り組む全国の自治体がコラボしてイベントをし、地域の垣根を越えて新しいファン(関係人口)の輪を広げていく取り組みです。

今回は6月ということで、金山からは「さくらんぼ」や「にら」といった旬の食材をはじめ、ならだいのトーフやさんの「でかたまこん」を持参。さつま町の食材と合わせて調理・提供し、満員御礼となった20名の参加者の皆さんから好評をいただきました。いつも町内で活動してくれる東京都市大学のメンバーにも特製ピーナッツプリンを作って振る舞ってもらい、卒業生も駆けつけくれたなど、和やかな交流の時間となりました。

また、今回の食材運搬には、JR東日本様と山形県最上総合支庁様にご協力いただき、新幹線での物流サービス「はこびユン」を利用しました。朝採れ食材を新幹線に乗せてその日のうちに都内へ輸送できるサービスで、今回はニラやさくらんぼ、ならだいのトーフやさんのデカ玉こ



▲川村隊員が金山町を紹介



▲イベント参加者との集合写真

んを新鮮な状態で届けることができました。当日はJR東日本や最上総合支庁の皆さまにもイベント運営をお手伝いいただきました。さつま町をきっかけに来てくださった方々にも、金山の文化や景観をアピールすることができ、2地域コラボならではの良さを実感する会となりました。当日の様子は、金山町観光協会のインスタグラムに掲載されていますので、ぜひこちらもご覧ください。



祝祭日には



を掲げよう

金山町町制施行101周年記念企画

かねやま未来図

町制施行100周年を迎え新たな一步を踏み出した金山町。「金山の未来」をテーマに各地区からご寄稿いただきました。この節目の年に金山町の未来の姿を想像し、共に希望に満ちた地域社会を築いていきませんか？



▲下中田地区八幡神社

中田囃子若連存続の願い

下中田地区 区長 ^{くりた} 栗田 ^{しずお} 静夫さん

中田地区の八幡神社祭典では、かつて俵神輿や神楽が奉納されていましたが、大火により消失してしまいました。その後、手作りのミニ山車と録音音源で巡回を再開しましたが、「自分たちで演奏したい」という思いが募り、安沢若連の指導のもと猛練習を重ねました。そして地域の皆様や内町若連のご支援を受け、平成7年より念願の「金山まつり」への参加を果たし現在に至ります。結成当初は35名以上いた若連も少子高齢化で激減し、現在は他地区の方々の参加も得て練習に励んでいます。お盆には帰省した若者たちも囃子の音に誘われ集まります。段ボールを叩いて太鼓の練習をした日々や、諦めずに懸命に笛の音を出した喜びを中田の子供たちは知っています。この大切な伝統の灯を絶やさぬよう、皆様のご協力のもと、中田囃子若連の存続と金山まつりへの参加を続けていきたいと心より願っています。

【地区】 26世帯/60名 ※令和8年6月末時点

未来へ残せる集落へ

上中田地区 区長 ^{おおば} 大場 ^{よしのり} 好則さん

我が地区、上中田は県道町道を有せず、国道13号線のみが通る地区です。以前は27戸あった戸数も、現在は14戸に減り、若い人が極端に少なくなり、早朝作業など、地域の活動に支障をきたしている状況です。活動内容については略すべき所は略し、なんとか行っている所です。でも「下を向いてはいけない」と考えております。上中田地区では春のさなぶりなど様々なレクリエーションを行い、本来の意味とは違いますが、山の神のものを借りて、地区住民同士で親睦を図ったりしております。人口減少と高齢化は避けられない課題ですが、地区住民一同、先を見据えて前に向かって行こうと思っております。

【地区】 14世帯/38名 ※令和8年6月末時点



▲上中田地区公民館

編集 後記

町なかを歩いてみると、今月の表紙「良かったね」あの記事読んだよ」と声をかけていただくことが増えました。「いい記事だね」と言われるたびに嬉しくて小躍りしそうなのですが、その数秒後には「来月はどうやって驚かそう」と頭はフル回転。広報担当になって4年目の私は、今月号でついに40冊目を発行しました。毎月、「今回はこの手でいこう」「いや、もっと攻めよう」と悩みながら、キラリと光る金山探しを楽しんでいます。これからも皆さんの日常に「おっ！」という驚きと笑顔をお届けできるよう、カメラと手帳を片手に町中を駆け回りしたいと思います。

金山町の人口は、4,469人（6月末現在）

男性	2,229人（0）
女性	2,240人（-10）
世帯数	1,659世帯

▼6月の異動
出生 0人
死亡 5人
転入 6人
転出 11人